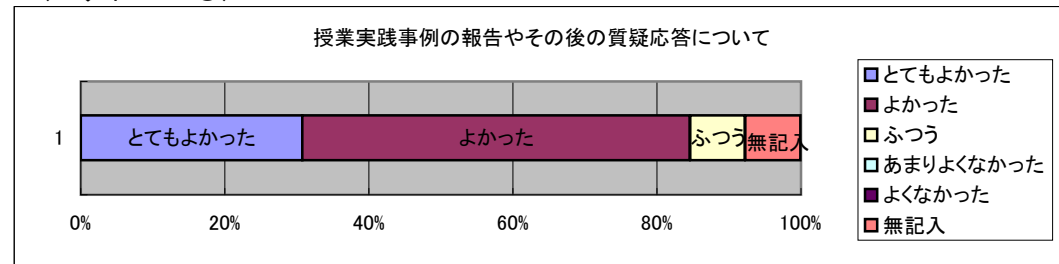


「大学授業研究会」アンケート(第7回2月4日)
薬学 三木 知博 先生

参加人数	24
アンケート回収枚数	13
アンケート回収率	54.2%

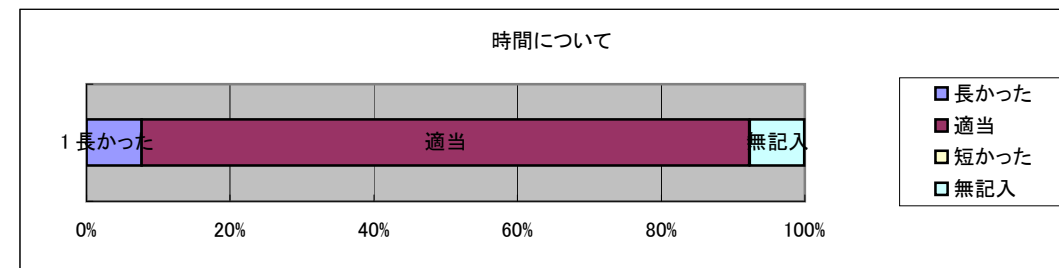
1. 授業実践事例の報告やその後の質疑応答について(いずれかに○)

とてもよかった	4
よかった	7
ふつう	1
あまりよくなかった	0
よくなかった	0
無記入	1



2. 時間について(いずれかに○)

長かった	1
適当	11
短かった	0
無記入	1



3. 自由記述コメント 12件

- 最後の補講の話は面白かったです。実践するのは時間的に難しそうですが教育への熱意が感じられるすばらしいお話だったと思います。
←会議のため遅れてきましたので、評価できません。
- 教員は伝える内容も大事であるが、話し方(伝え方)はそれ以上に重視すべきでないかと感じた。各学科の人材育成に関する熱意が伝わってきた。
- 具体的に手を使って図を描かせて身に付けさせるという工夫を聞かせていただいて、非常に良かった。
- よかったと思います。
- 相互学習のやり方が、大いに参考となった。
- 工夫された授業で非常に勉強になりました。
- 同じような分野なので、とても参考になりました。特に、メカニズムを理解させることの重要性、その講義方法など、再認識させていただきました。
- ・理解を助けるために、イメージ(画像)を使うことは、今の学生には必須事項だと思います。同感です。
・「学習のし方」を学ばせることは、有効だと思います。
“わかったつもり”の学生に本当に理解させる工夫というのが、(時間がかかるという問題はあると三木先生はおっしゃっていたが)参考となった。
- 「わかっている」と聞けば「理解してる」と思いがちな点である。このような問題もあるということを改めてこちらでも意識できた。又、他学科でも共通して抱えている問題でもあると思うので、他の先生方でも上記の点について工夫している先生方の話をもっと聞いてみたい。

- 10 前時間の会議のため、途中からの参加となったが、講義の再現を中心としたものではなく、工夫、考察などについて話して頂けてよかったと思いました。
- 11 日頃、他の先生の講義を聴く機会、授業の工夫について知る機会が無いために良いと思います。議論も良かったと思います。
- 12 学問分野、授業科目が異っても、学生とのかかわり方については、やっぱり、原則となることがあると分りました。

4. 今後の希望 5件

- 1 FDとして、授業法(コーチングなど)の講習会を開催していただきたい。
- 2 授業研究会は今回でおわりですね。いい勉強になりました。
- 3 短大部の授業については、研究会をしなくてもよいのでしょうか。所管ではないのかもしれませんが。
- 4 受講する学生達が何回生か、授業の背景など説明していただけると良いかと思う。
- 5 次年度も継続してください。

5. 所属

日文
英文
教育
健スポ
心福
環境
食物
情報
建築
音楽
薬学
共通
教研
事務
無記入
計

0
1
0
1
0
3
2
1
1
1
2
1
0
0
0
13

所属

